

# 科学技術関係人材の育成・活躍の促進 - 若手研究者が能力発揮できる研究環境整備

広い視野と創造性の育成、若手研究者が意欲を持って様々な研究機会に挑戦できる総合的な環境整備が必要。

## 若手研究者が備えておくべき 素養・能力への指摘

若手研究者の能力に対する評価  
(1355名の研究者アンケート結果)

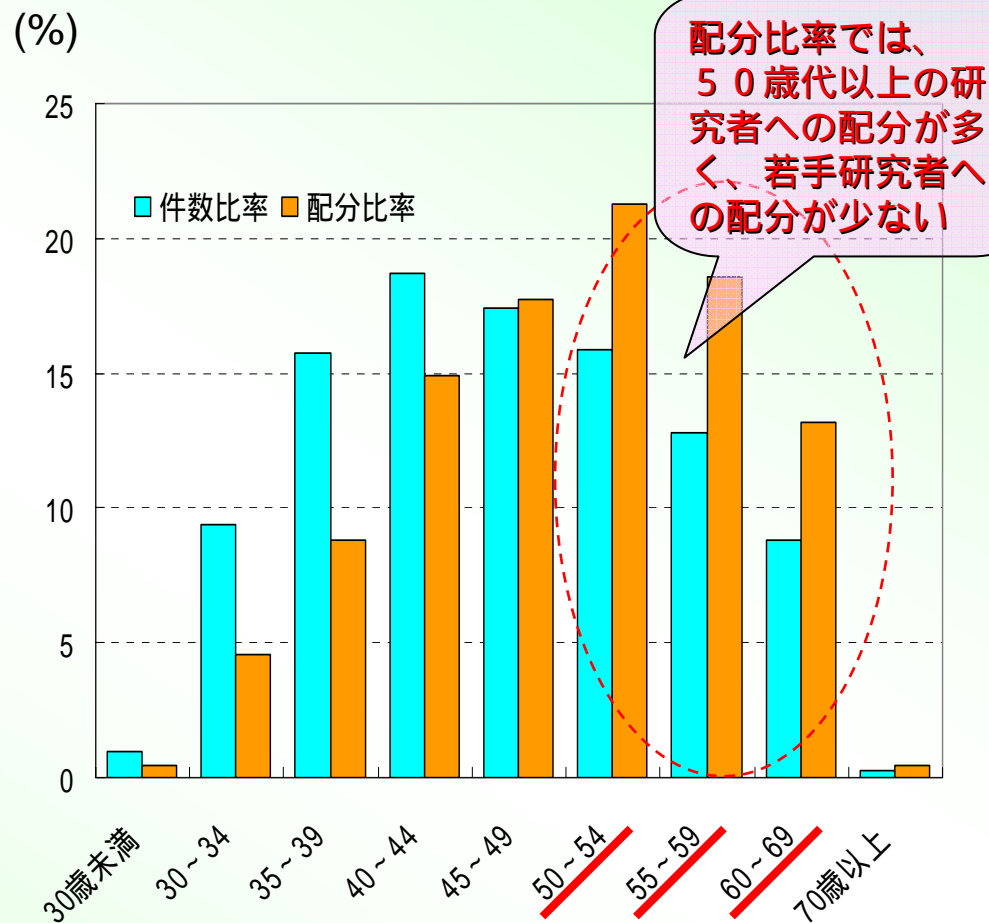
**充足している** ・ 専門分野の知識

**過不足無し** ・ 探求心  
・ 課題解決力

**不足している** ・ 課題設定能力  
・ 創造性

(出典: 科学技術政策研究所「科学技術指標(2004年度版)」)

## 競争的研究資金の 研究代表者年代別配分状況(2002年)

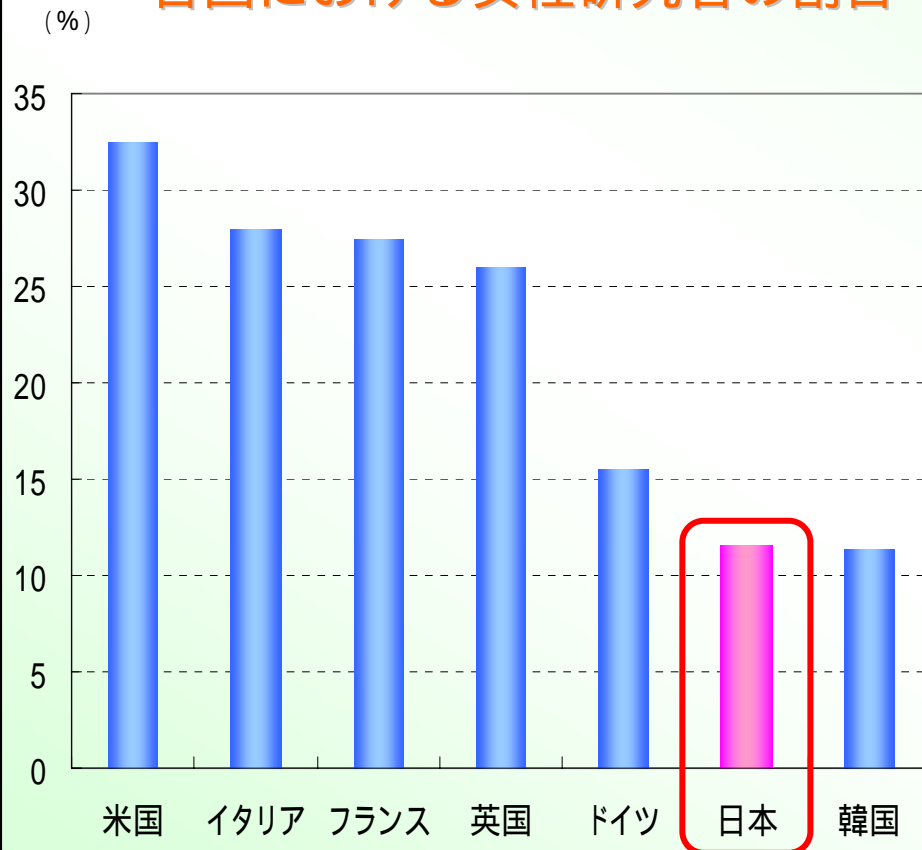


(出典: 内閣府「競争的研究資金の制度改革(2003年)」)

## 科学技術関係人材の育成・活躍の促進 - 女性研究者の育成、活躍できる環境の整備

我が国の女性研究者の割合は、国際的にみて際だって低いことから、是正していくことが必要。

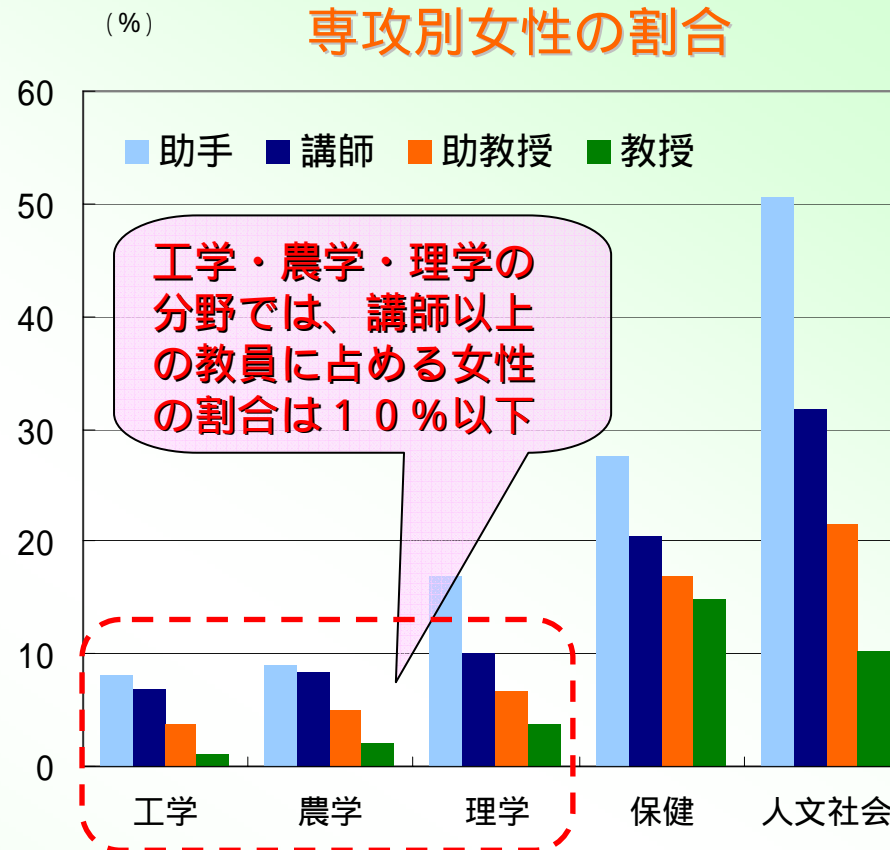
### 各国における女性研究者の割合



日本、韓国は2003年、イタリア、フランス、英国、ドイツは2000年、米国は1999年。  
米国の数値は、「Science & Engineering Indicator 2004」においてScientistとして分類されたもの

(総務省統計、NSF統計、OECD統計、EC統計から内閣府作成)

### 我が国の大学教員における専攻別女性の割合



工学・農学・理学の分野では、講師以上の教員に占める女性の割合は10%以下

(出典:文部科学省、学校基本調査(2004年))